

【本発表に関すること】

担当：情報研究係 上田

電話：0766-56-7500（内線）229

【研究内容に関すること】

担当：情報システム工学科 准教授 岩本健嗣

電話：0766-54-0780

電子メール：iwamoto@pu-toyama.ac.jp

平成28年9月27日

## 「トヤマシティーウォーカープラス」アプリのリリースについて

富山県立大学工学部情報システム工学科の岩本健嗣 准教授の研究室が、(株)まちづくりとやま、(株)インテックと共同で開発した街の賑わいを促進する仕組みを備えたスマートフォン向けのアプリケーション「トヤマシティーウォーカープラス」が、本日から一般公開を開始しました。

### 1 「トヤマシティーウォーカープラス」の概要

(株)まちづくりとやまが、これまで中心市街地の賑わい創出のため実施してきた「なかもん」(富山まちなか情報ハブステーション Webサイト)と「シティーウォーカー」(富山のまちなかをもっと身近に感じる地図)を統合し、より一層、ユーザのニーズに沿った情報発信を効果的に行うために開発されたアプリです。

今回、富山県立大学の学生が、株式会社インテックの技術支援を受け、スマートフォンの位置情報と動画投稿を組み合わせた商店街活性化のため、新たに「YY-Tube」機能を開発しました。これは、ユーザが富山市中心市街地商店街の店舗や商品を紹介する動画を投稿し、それを閲覧したユーザが実際に店舗を訪れると、投稿者に感謝の通知が行われ、投稿者のモチベーションを向上させる機能です。

(主な機能は次頁を参照)

### 本アプリの使用環境

対応 OS は、Android 4.3 以上、iOS9.0 以上(iPhone5 以上推奨)です。Google Play, App Store から無料でダウンロードできます。



「トヤマシティーウォーカープラス」のメニュー画面

### 2 開発の経緯及び富山県立大学の役割

平成27年12月に行われた「商店街ハッカソン in 富山」(主催：(株)インテック)で本学学生が開発した「とやまる WaiWai」が「商店街賞」を受賞しました。ハッカソンに参加した商店街の方々からの反響もあり、新しい来街ツールとして本アプリの開発に取り入れることが決定しました。

昨年度は、(株)まちづくりとやまの委託を受け、岩本研究室において、研究室の持つアプリ開発、IoT 技術のノウハウを活かし、基本機能を開発しました。今年度も引き続き「まちなか情報発信事業」の一環としてアプリ開発を行ってまいりました。

なお、本アプリには、位置情報のイラストマップへの表示機能として、(株)インテックの開発した統合位置情報サービス「i-LOP」が使用されています。

トヤマシティーウォーカープラスは、街を好きになる機能がたくさん！

紹介資料



トヤマシティーウォーカーがスマホで見れる！ マップ機能



「あ、トヤマシティーウォーカーが手元にない！」  
そんなときでも、トヤマシティーウォーカープラスがお使いのスマートフォンにダウンロードされていれば安心！紙の地図と同じ使い方ができ、地図上の自分の今の位置が表示できます。



イベント情報がかんたんにチェックできる！ なかもん機能



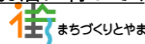
インターネットブラウジングアプリを別に立ち上げなくても、まちなかのイベント情報を確認できます！「今週末、まちなかでどんなイベントやってるかな？」と思ったらすぐチェック！



あなたの好きなまちなかを動画で紹介できる！ YY-Tube機能

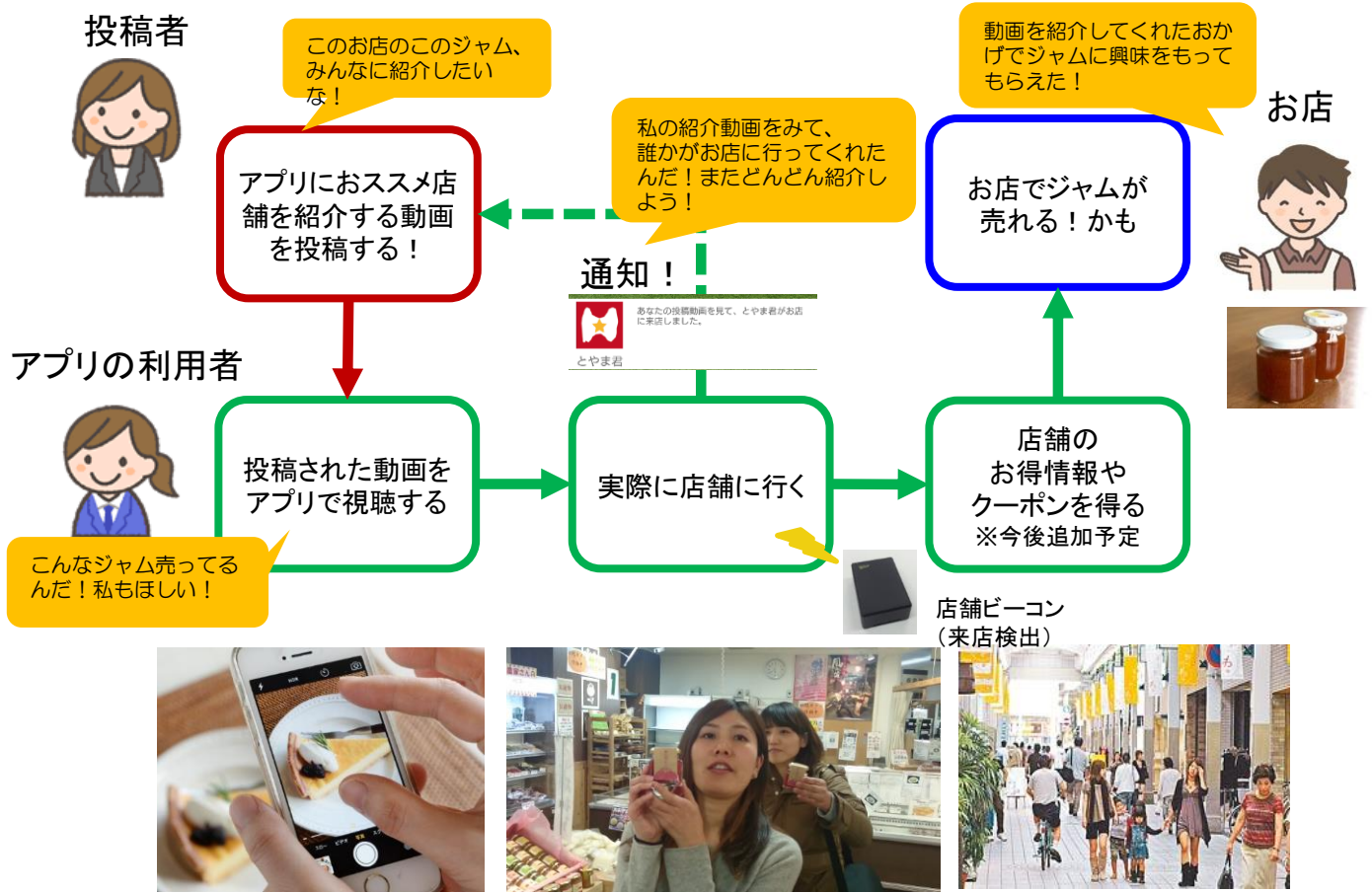


「ずっとほしかったあの服、買っちゃった！」「こんな美味しいもの食べたよ！」誰かに自慢したい、紹介したいあなたの好きなまちなかを、動画で紹介できちゃいます。観た人からの『いいね！』や、あなたが紹介したことで、誰かが実際にお店に行ってくれたこともわかります。



平成28年9月27日公開

※画面は開発中のイメージです。



※画面は開発中のイメージです。 県立大学生の皆さんがまちなかアプリの機能として考えてくれました。 街 まちづくりとやま